

解説本のご案内

「変革時代の原子力人材 ー将来の原子力基盤を支える大学の原子力教育ー」

2025年9月
(一社) 日本原子力産業協会
原子力システム研究懇話会

当懇話会では、時宜にかなった重要テーマについて、当該分野の第一人者より解説いただくコメンタリーシリーズを毎年刊行しています。

本年度は、No.29「変革時代の原子力人材ー将来の原子力基盤を支える大学の原子力教育ー」を9月に発刊しました。1冊2,500円で販売しますので、ご希望の方は下記事務局までご連絡ください（B5版、本文171頁。執筆者35名。税込、送料別）。

本書は、大学で原子力について教えておられる現役の先生、電力会社・メーカー・研究機関等の原子力技術者・研究者・人材育成責任者、国際機関や国内行政機関での勤務経験豊富な諸氏、新聞論説委員を含め、35名もの執筆者のご協力により、日本の原子力教育・人材育成の現下の姿や将来像を重層的に描きだしています。

教育関係者はもとより、学生さんにも本書を手に取り、進路選択の参考にさせていただけたらと思います。ぜひご高覧ください。

<本書の読みどころ> 「刊行のことば」より

原子力は幅広い内容を包含し、高度な学問的基礎と工学的応用を併せ持つ総合的理工学であり産業であることは論を待ちません。原子力の発展を支える基礎として、高度な人材の教育の重要性は言うまでもありません。本書では、先ず各界の識者からそれぞれのセクターが求める原子力人材について語っていただき、原子力教育の目指す方向性を明らかにしようとしています。次いで、大学の原子力教育の現状を日本と欧州に絞って通覧します。さらに、大型機器、装置の共同利用などによる教育訓練の状況を概説します。次いで各種連携ネットワークによる原子力教育活動について紹介します。また拡大する原子力人材需要に応えるべく独自の活動を続けている、少なからぬ大学の教育・人材育成プログラムを重点的に紹介します。

今回のコメンタリーには、若い学徒の原子力に対する関心と理解を高めたいという願いとともに、社会・国に向けて提言を発したいとの願いも込められています。

【本件連絡先】

原子力システム研究懇話会 事務局 木藤、冨田

〒105-0001 東京都千代田区虎ノ門 1-7-6 升本ビル 4 階

e-mail: syskon@syskon.jp 電話：03-3506-9071 URL <http://syskon.jp/>

以上